

2018年3月 改正

分団役員の選出方法

分団長	各部役員（18名）の公認 2月の部長班長会議にて、各部役員18名の賛成多数をもって正式に任命される。尚、各部からの推薦がなく、同一者が連続して分団長を行う場合も各部役員の公認を得ること。※反対意見や複数候補がいる場合は選挙を行う。
副分団長	新分団長の一任。3月31日までに決める。

① 新年会・歓送迎会

新年会	来賓・招待者		会費・寸志	連絡方法
	署	匝瑳署長が選出（2～3名）	寸志	書面
団本部	団長・副団長・本部付（中央出身）	寸志	書面	
市役所	統括もしくは主任が選出（2～3名）	寸志	書面	
部	部長・班長（代理可、各部3名）	5,000円会費	書面・メール	
来賓	中央分団OB	寸志	書面	
歓送迎会	来賓・招待者		会費・寸志	連絡方法
	署	匝瑳署長が選出（2～3名）	寸志	書面
	団本部	団長・副団長・本部付（中央出身）	寸志	書面
	市役所	統括もしくは主任が選出（2～3名）	寸志	書面
	部	部長・班長（代理可、各部3名）	5,000円会費	書面・メール
	来賓	退職・退団・移動・中央分団OB	寸志	書面
中央分団の団員（部長・班長経験者）		出身部3,000円 分団2,000円	出身部団員が書面を配布	
中央分団役員の退団・移動		寸志⇔餞別金 相殺	理由：4月の団員報酬には前役員の報酬が含まれているため	
納涼会	来賓・招待者		会費・寸志	備考
	開催の有無および来賓の招待などは分団内で決める			
忘年会	来賓・招待者		会費・寸志	備考
	開催の有無および来賓の招待などは分団内で決める			

※新年会・歓送迎会において団本部や来賓の招集範囲は中央分団出身者のみが原則。ただし、分団内の協議にて来賓者の招集範囲を変更することが出来る。

②-1 冠婚葬祭

対象者	続柄	香典	花環	参列者	服装（役員・団員）	連絡先
部長・班長	本人	5,000 円	花環	消防団本部・中央分団全団員	役員消防制服・消防活動服	各部・消防主任
	一親等	5,000 円	花環	中央分団役員・部長・班長 在籍部団員	役員消防制服・団員礼服 在籍部の団員は部で統一	各部・消防主任
	二親等	5,000 円		その場対応		
団員	本人	5,000 円	花環	消防団本部・中央分団全団員	役員消防制服・消防活動服	各部・消防主任
	一親等	5,000 円	花環	中央分団役員 在籍部団員	役員消防制服 在籍部の団員は部で統一	各部
中央分団役員	本人	5,000 円	花環	消防団本部・中央分団全団員	役員消防制服・消防活動服	各部・消防主任
	一親等	5,000 円	花環	消防団本部・中央分団役員・部長・班長	役員消防制服・団員礼服	各部・消防主任
	二親等	5,000 円	花環	その場対応		各部・消防主任
消防団本部役員 （中央分団関係）	本人	5,000 円	花環	消防団本部からの指示		各部
	一親等	5,000 円	花環	消防団本部からの指示		各部
元中央分団役員	本人	5,000 円	花環	消央会からの指示があれば従う		各部
	一親等	5,000 円	花環	消央会からの指示があれば従う		各部
他地区本部役員 消防関係（本署・役所）	本人	5,000 円	花環	消防団本部からの指示		各部
	一親等	5,000 円		消防団本部からの指示があれば従う		

②-2 冠婚葬祭（金額）

香典（中央分団）	5,000 円	「匝瑳市消防団 中央分団」として香典を出した場合、香典返し（現金）は団へ、（品物）はその場分配
香典（個々）	5,000 円	分団役員として参列するため、2,000 円は分団が補助をする。個人負担は 3,000 円（香典返しは参列者が持ち帰る）
香典（他地区など）	5,000 円	分団代表者が参列の場合、香典 5,000 円は分団で用意する。※香典返しの現金については分団へ渡す。
新盆見舞い（個々）	2,000 円	分団役員として訪問するため、お見舞い金 1,000 円は分団が補助をする。（新盆返しは訪問者が持ち帰る）
御祝い・お見舞い		消防関係者（団本部・本署・市役所）などで御祝い・お見舞いなど必要に応じ、その都度、分団内で対応を決める

③ 各行事での服装について

項目	対象	備考
消防団役員総会	全分団役員	案内状に記載あり 背広（ジャケット） ネクタイ着用
消防団幹部会議	分団長	案内状に記載あり 背広（ジャケット） ネクタイ or 襟付き、ポロシャツなどでも良い場合あり
部長・班長会議	分団役員	活動服 ※8月の部長・班長会議では上着のみTシャツもしくはポロシャツで良い。
歓送迎会	分団役員	背広（ジャケット） ネクタイ着用
	部長・班長	自由
新年会	分団役員	背広（ジャケット） ネクタイ着用
	部長・班長	自由
出初式	分団役員	制帽・消防制服・オレンジネクタイ・編上げ・勲章・白手袋は当日支給されます。
	団員	アポロキャップ・活動服・編上げ・勲章（軍手は当日支給されます。）
規律訓練 操法大会	分団役員	アポロキャップ・活動服・編上げ
	団員・選手	アポロキャップ・活動服・編上げ ※選手は開会式・閉会式でも手袋以外 フル装備
匠瑳市防災訓練	分団役員	白ヘル・活動服・編上げ
	団員	銀ヘル・アルミックス・銀長靴（機関は白ヘルメット・活動服・長靴・編上げでも良い）
実戦操法訓練	分団役員	アポロキャップ・活動服・編上げ ※分団長は白ヘルも用意・出場部の開始報告、終了報告を受ける時は白ヘル
	団員・選手	アポロキャップ・活動服・編上げ ※訓練時はフル装備
飯高寺訓練	分団役員	銀ヘル（分団長）・白ヘル・アルミックス・銀長靴
	訓練団員	銀ヘル・アルミックス・銀長靴（機関は白ヘルメット・活動服・長靴・編上げでも良い）
祝賀会（叙勲式） 式典・新車貸与式	分団役員	制帽・消防制服・オレンジネクタイ・編上げ ※白手袋は当日支給されます。叙勲式などは黒短靴
	団員	アポロキャップ・活動服・編上げ
葬儀	分団役員	制帽・消防制服・黒ネクタイ・黒短靴 ※黒礼服での参列もある。団本部指示で消防制服にオレンジネクタイの場合も
	団員	通常黒礼服 ※但し、団本部指示や部の対応によりアポロキャップ・活動服・編上げでの参列もある。
分団主催の行事 （納涼会・慰労会）	分団役員	自由
	団員	

④-1 操法大会（激励・差し入れ）

名 目	時 期	備 考
操法練習見舞 本署署指導（激励・中央分団）	5月の規律訓練時に渡す	1,000円程度のスポーツ飲料（ジュース）など
海匠大会練習 本部差し入れ（寸志・中央分団）	海匠大会の練習が始まったら団長に渡す	ジュース 2ケース
海匠大会出場部 寸志（祈必勝・中央部団）	大会当日（出陣式後）に部長（指揮者）に渡す。	出場部 各 10,000円
県大会出場部 寸志（祈必勝・中央部団）	大会当日（出陣式後）に部長（指揮者）に渡す。	出場部 各 10,000円

④-2 操法大会（覚え書き）

市大会の順位決め	<ul style="list-style-type: none"> ・5月の規律訓練の後、各部長による市大会の出場順番のくじ引き
海匠大会・県大会出場部会議	<ul style="list-style-type: none"> ・市大会の案内配布時に海匠出場部会議、海匠大会案内に県出場部会議の日程を事前連絡する。（事務局問合せ必要） ・市大会後に、海匠大会出場の他分団長と訓練会場のライン引きの日程を決める。（天候によるが月曜日 or 出場部会議時） ・市大会のポンプ車操法で代表2隊が中央の場合、海匠出場部会議の前に訓練日程の調整を行う。 ・海匠出場部会議の後、事務局よりヘルメット・ホース（2セット）・筒先・吸管（小型）・ゼッケン・布階級章の貸出 ・操法用手袋は各部で購入し「匠瑳市長 宛」の請求書を事務局へ提出。（各大会、要員含む 1双 3,000円以内） ※事務局からの借用品は大会終了後、出来るだけ早く返却するように指示
大会の選手宣誓の順番	<ul style="list-style-type: none"> ・市大会の選手宣誓は前年度優勝部が行う。※ポンプ部門と小型ポンプ部門で交互に行う。 ・海匠大会は前回の地元開催時を参考に交互で 例）前回はポンプ車の部なら、今回は市大会優勝の小型の部が宣誓を行う。
海匠・県大会現地訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・各大会の現地訓練。例年：海匠大会は1週間前（各部60分）県大会の半日入校が7月上旬・現地は2週間前（60分） ・県大会の「半日入校・7月上旬の平日」の参加申し込みは海匠大会前（6月中旬）にある。 ・県大会（現地訓練含む）の高速代は支給されるが、ガソリン代は支給されない。
慰労会の送迎	<ul style="list-style-type: none"> ・慰労会への送迎バスは各団庫を廻って頂くよう要望
大会補助員（ホース運搬員）	<ul style="list-style-type: none"> ・各大会での要望に応じ出場部以外にお願いします。海匠は出場分団からの選出（6名程度）・県は団本部から（10名程度） ホース運搬員の手袋は事務局が用意（確認すること） ・開会式への参列選手（ダミー）をお願いします。基本は出場部で対応。 目安：海匠大会は出場順位が2番以内、県大会では、5番目以内の場合には中央分団より各部へお願いします。

⑤ お礼（退団記念・退職祝い・残暑見舞い・年賀状・お返し）

名 目	用 途	対 応・金 額	備 考
歓送迎会 （退団記念）	新入団員への「辞令」メッセージを3月31日に届ける	用紙+カラーコピー代金	アポロキャップ・活動服も添えて
	中央分団役員への餞別金（退団・移動）	相殺	寸志⇄餞別金
	中央分団役員・団員への退団記念品	2,000円以内	中央分団Tシャツ
歳末警戒	各部への訪問 手土産	1,000円程度	菓子折り（落花生など）
飯高寺訓練	飯高寺（保存会）からのご芳志	3,000円×2袋	参加部にそのまま渡す
残暑見舞い	消防署（1通）・市役所（3通）・団本部（11通）・その他OBなど	20枚	その都度確認
年賀状	消防署（1通）・市役所（3通）・団本部（11通）・その他OBなど	20枚	その都度確認
退職・退団祝い	本署・役所・団本部の退職（退団）の方々へ	花キューピット	3月31日 必着
お礼	中央分団がお世話になった場合（講習会・訓練・場所借用など）	3,000円程度	菓子折り（落花煎餅など）
お返し	中央分団の行事（歓送迎会・新年会）に対し、ご芳志を頂いた場合 なお、災害出動の当家・町内からのお礼は除く	金額の半返しとする	その都度確認

⑥ 交通費の補助（現地訓練・分団視察・分団旅行などで個人の車を借用した場合の謝礼と補助）

名 目	謝礼金額	謝礼内容
中央分団行事（歓送迎会・新年会などの送迎）	1,000円	タクシー代わりに2次会などの送迎のお礼（ガソリン代）として渡す。
近隣（海匠地区内）	1,000円	車借用の御礼（ガソリン代）として渡す。
千葉県内	3,000円	車借用の御礼（ガソリン代）として渡す。高速代は別に渡す。
東京都内	5,000円	車借用の御礼（ガソリン代）として渡す。高速代は別に渡す。

⑦ 事務費の補助

名 目	備 考
分団長の会議資料作成代	事務用品の購入（インク代・用紙代・封筒代・コピー代）
防災用品購入および消防活動費	5月に各5,000円支給（手袋・電池・制服クリーニングなど）

⑧ 各行事での補助（食事代）

名 目	対 応	備 考
消防団本部行事（総会・幹部役員会議・納涼会・忘年会・初会・操法現地訓練・視察）	全額補助	その場対応
別組織（自治会・管轄地区）からの招待 自治会の訓練や防災講習会などに中央分団として呼ばれた場合	全額補助	その場対応
消防団行事での一般団員への補助（主に海匠支部消防操法大会でのホース移動員など）	朝食	その場対応
消央会の行事（基本、分団長が代表参加）	全額補助	その場対応
他地区などの行事参加 ※飯高地区の新年会	個々対応	その場対応

⑨ 部長・班長会議での補助

名 目	内 容	対 応
部長・班長会議（場所は順番）	通常会議 年5回	団員への飲み物（21本）の補助
本部付を招く会議	4月の部長・班長会議	本部付への食事の補助
	2月の部長・班長会議 任期満了に伴う年	本部付への食事の補助

⑩ 中央分団役員旅行積立と消防団幹部会旅行の補助

名 目	金 額	対 応		
中央分団旅行積立（個人用） 4月～翌年3月分まで23ヶ月分	月極 2,000円 計 46,000円	会計が徴収・管理		
中央分団旅行積立（団費・補助） 4月～翌年3月分まで23ヶ月分	月極 3,000円 計 69,000円			
中央分団旅行積立（OB用） 4月～翌年3月分まで23ヶ月分	月極 3,000円 計 69,000円	基本、旅行内容は分団役員が決める。 【参加対象者】 団本部役員もしくは団本部退団後6年以内のOBの方 ①参加の可否を確認 ②4月より積立 ③旅行内容は分団役員に一任 ④寸志はお断りします ⑤旅行残金は返却 ⑥キャンセル料金は自己負担、さらに分団へ罰金10,000円 但しお土産あり		
消防団幹部会旅行（2年に1回）	旅費 30,000円	団本部に納める旅費は下記の通り、参加人数に対し分団が補助をする。		
		1名で参加 30,000円	2名で参加 各 15,000円	全員参加 各 10,000円